

学校調査番号	※
整理番号	※

※JASSO使用欄(記入不要)

令和2年度学生生活調査 調査票(大学院)

～回答のお願い～

この調査は学生支援の充実を図ることを目的に実施しており、調査結果は国の教育政策実施のための資料として使用されるほか、学生生活に関する調査研究や報道関係の基礎的資料として活用されています。また、本機構が学生支援の充実のために意義のある調査研究であると判断した場合、回答内容を研究機関等に提供することがあります。いずれの場合にも、ご回答いただいた内容について、あなた個人の情報が特定されることはありません。

回答方法 ※設問は(1)～(25)まであります。

- ① 回答は、あてはまる番号を1つ選び○で囲んでください。都道府県名や金額などは回答欄に記入してください。
- ② 記入する際の筆記具は特に指定いたしません。なるべく黒の鉛筆またはボールペンをお使いください。
- ③ 別紙の調査票記入要領を参照して回答してください。
最後まで全ての回答をお願いしますが、特に回答に躊躇するご事情がありましたらこの限りではありません。
- ④ 記入後は、本調査票のみ封筒に入れて封をしてください。
- ⑤ 回答期限、提出先は学校の事務担当者の指示に従ってください。

I. あなたご自身について

(選択式の設問については、あてはまる番号を1つ選び、その番号を○で囲んでください)

(1) 修士課程・博士課程・ 専門職学位課程の在籍状況	1. 修士課程 2. 博士課程 3. 専門職学位課程		
(2) 性別	1. 男性 2. 女性 3. その他		
(3) 現在の学年	1. 1学年 2. 2学年 3. 3学年 4. 4学年		
(4) (a) 年齢	(4) (b) 配偶者の有無	1. いる 2. いない	
(5) 学科(専攻)の系統	1. 文・外国語・国際・文化系 2. 法・政・経・商・社系 3. 理・工系 4. 農系 5. 薬系 6. 医・歯系 7. 看護・保健系 8. 教育・教員養成系 9. 福祉系 10. 家政・生活系 11. 芸術系 12. スポーツ系 13. その他		
(6) 現在住んでいるところ	1. 自宅 2. 学生寮(寄宿舎) 3. 下宿・アパート・その他		
(7) 学校の所在地	1. 東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県 2. 大阪府・京都府・兵庫県 3. その他の道、県		
(8) 片道の通学時間	1. 0分～10分 2. 11分～20分 3. 21分～30分 4. 31分～60分 5. 61分～90分 6. 91分～120分 7. 121分以上		
(9) 現在の住所	(10) 入学前の住所		
(都・道・府・県)	(都・道・府・県、又は海外)		

Ⅱ. 学生生活の状況について

(11) 授業期間中の典型的な1週間(7日間)の生活時間について(それぞれの項目について、あてはまる番号1つに○)

項 目	授業期間中の典型的な1週間(7日間)の生活時間(単位:時間)							
	0時間	1-5	6-10	11-15	16-20	21-25	26-30	31時間以上
1. 大学内での授業、研究、実習、実験(オンライン授業の視聴時間を含む)	1	2	3	4	5	6	7	8
2. 大学外での学習、研究	1	2	3	4	5	6	7	8
3. ティーチングアシスタント(TA)	1	2	3	4	5	6	7	8
4. リサーチアシスタント(RA)	1	2	3	4	5	6	7	8
5. アルバイト・定職(TA・RAを除く)	1	2	3	4	5	6	7	8
6. 就職活動	1	2	3	4	5	6	7	8
7. 娯楽・交友	1	2	3	4	5	6	7	8

(12) 現在通っている大学について次の点で満足していますか(それぞれの項目について、あてはまる番号1つに○)

項 目	利用したことがある				利用したことがない
	不満	やや不満	やや満足	満足	
1. 図書館・自習室などの学習支援施設	1	2	3	4	5
2. キャリアセンターなどでの就職・進路への支援	1	2	3	4	5
3. 学習・生活面でのカウンセリング	1	2	3	4	5
4. 奨学金等の経済的支援に関する情報提供	1	2	3	4	5

(13) いまあなたには次のような不安や悩みがありますか(それぞれの項目について、あてはまる番号1つに○)

項 目	大いにある	少しある	あまりない	全くない
1. 授業の内容についていけない	1	2	3	4
2. 卒業後にやりたいことがみつからない	1	2	3	4
3. 希望の就職先や進学先へ行けるか不安だ	1	2	3	4
4. 経済的に勉強を続けることが難しい	1	2	3	4
5. 学内の友人関係の悩みがある	1	2	3	4

Ⅲ. あなたご自身の経済状況について

あなたご自身の1年間の経済状態についてお聞きします。(収入額・支出額を、それぞれ「年額」で記入してください。)

※千円未満は四捨五入、収入額・支出額がない場合は千円の位に「0」を記入してください。

※各項目については、調査票記入要領P.2(14)、P.4(15)をそれぞれ参照してください。

(14) 年間収入額(令和元年12月～令和2年11月)

(令和2年度入学者のみ令和2年4月～令和3年3月)

項目	千	百	十	万	千	円
(a) 家庭からの給付 (家庭が支払った授業料を含む)					000	円
(b) 奨学金 日本学生支援機構以外の	日本学生支援機構の貸与奨学金 (返済が必要)				000	円
	貸与奨学金 (返済が必要)				000	円
	給付奨学金 (返済不要)				000	円
(c) 日本学術振興会の研究奨励金 【博士課程のみ記入】				000	円	
(d) ティーチングアシスタント(TA)				000	円	
(e) リサーチアシスタント(RA)				000	円	
(f) アルバイト ((d) と (e) を除く)				000	円	
(g) 定職収入				000	円	
(h) その他 (貯蓄などを取り崩した金額や借入金など)				000	円	
年間収入合計(ア)				000	円	

(15) 年間支出額(令和元年12月～令和2年11月)

(令和2年度入学者のみ令和2年4月～令和3年3月)

項目	千	百	十	万	千	円
(A) 授業料 (家庭が支払った授業料も含む)					000	円
(B) その他の学校納付金 (入学時の特別納付金を除く)					000	円
(C) 修学費 (教科書、図書代、文具購入費等含む)					000	円
(D) 課外活動費 (サークル活動、自治会活動など)					000	円
(E) 通学費					000	円
(F) 食費 (自宅通学者は外食費を記入)					000	円
(G) 住居・光熱費 (自宅通学者は0を記入)					000	円
(H) 保健衛生費 (診療代、薬代、理髪美容代など含む)					000	円
(I) 娯楽・嗜好費					000	円
(J) 通信費 (携帯電話、固定電話代など)					000	円
(K) その他の日常費					000	円
(L) 貯金					000	円
年間支出合計(イ)					000	円

年間収入合計(ア) = 年間支出合計(イ) になるようにしてください

(16) 家庭からの給付のみで 修学可能ですか (最近1年間の経験から) (1つに○)	1. 修学可能	2. 修学不自由	3. 修学継続困難	4. 家庭からの給付はない		
(17) 授業料減免制度を受け ていますか (令和2年度前期分について) (1つに○)	1. 全額を受けた	2. 半額以上全額未満を受けた	3. 半額未満を受けた	4. 申請したが不許可になった	5. 申請しなかった	6. 減免制度を知らない
(18) 日本学生支援機構の奨 学金を受けていますか (最近1年間)(1つに○)	1. 奨学金を受けた		2. 申請したが不採用になった(どの奨学金も受けられなかった)		3. 希望したが申請しなかった	4. そもそも奨学金は必要なかった

質問(18)で1.と回答した方にお聞きします

(18-1) 受けた奨学金の種類について
(あてはまるもの全てに○)

- 「貸与」第一種奨学金(無利子)
- 「貸与」第二種奨学金(有利子)

質問(18)で3.と回答した方にお聞きします

(18-2) 「申請しなかった」理由について(主な理由1つに○)

- 成績基準が合わなかった
- 収入基準が合わなかった
- 申請手続きが複雑なのでやめた
- 貸与のため卒業後の返還が大変なのでやめた
- 日本学生支援機構以外の奨学金を受けることができたのでやめた
- その他

(19) 日本学生支援機構以外 の奨学金を受けていますか (最近1年間)(1つに○)	1. 給付奨学金を受けた	2. 貸与奨学金を受けた	3. 給付・貸与の両方を受けた	4. 申請したが不採用になった (どの奨学金も受けられなかった)	5. 申請しなかった
--	--------------	--------------	-----------------	-------------------------------------	------------

(20)アルバイト(最近1年間) (それぞれの項目について1つに○)	【授業期間中】	1. まったくしなかった	2. 不定期的にした	3. 週に1～2日した	4. 週に3日以上した
	【長期休暇中】	1. まったくしなかった	2. 不定期的にした	3. 週に1～2日した	4. 週に3日以上した

質問(20)のいずれかで2.～4.と回答した方にお聞きます

(20-1)アルバイトの従事職種(主なもの1つに○)			
1. 塾講師・家庭教師など	2. 事務	3. 販売	4. 飲食業
5. 販売・飲食業を除く軽労働	6. 重労働・危険作業	7. 特殊技能	8. その他
※分類が分からない場合は、調査票記入要領P.5(20-1)を参照してください。			
(20-2)アルバイト収入の主な使い道(主な使い道1つに○)			
1. 授業料	2. その他の学校納付金	3. 修学費	4. 課外活動費
5. 通学費	6. 食費	7. 住居・光熱費	8. 保健衛生費
9. 娯楽・嗜好費	10. 通信費	11. その他の日常費	12. 貯金

IV. 家庭の状況について

(21)あなたの家庭の最近1年間(12ヶ月)の所得総額(税込額)について	<p>この項目は、この調査で特に重要な意味を持つものです。</p> <p>家族とよく連絡をとって、できるだけ正確な金額を記入してください。</p> <p>1) 所得の総額を、ア)主たる家計支持者 と イ)その他の家族の方に分けて、それぞれ記入してください。 ただし、あなたの所得と、あなた以外の家族で学校に在学する方が得た所得は除いてください。</p> <p>2) あなたが結婚などにより独立した家庭を構成している場合は、その独立した家庭の所得総額を、ア)主たる家計支持者 と イ)その他の家族の方に分けて、それぞれ記入してください。</p> <p>3) 所得がない場合は「0」を記入してください。</p>																																		
	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="text-align: center;">ア)主たる家計支持者</td> <td style="text-align: center;">イ)その他の方</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"> <table border="1" style="border-collapse: collapse; width: 100%;"> <tr> <td style="width: 20%;">億</td> <td style="width: 20%;">千万</td> <td style="width: 20%;">百万</td> <td style="width: 20%;">十万</td> <td style="width: 20%;">万</td> </tr> <tr> <td style="height: 20px;"></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> </td> <td style="text-align: center;">万円</td> <td style="text-align: center;"> <table border="1" style="border-collapse: collapse; width: 100%;"> <tr> <td style="width: 20%;">億</td> <td style="width: 20%;">千万</td> <td style="width: 20%;">百万</td> <td style="width: 20%;">十万</td> <td style="width: 20%;">万</td> </tr> <tr> <td style="height: 20px;"></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> </td> <td style="text-align: center;">万円</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">【万円未満四捨五入】</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">【万円未満四捨五入】</td> </tr> </table> <p>※合計する所得の種類については、調査票記入要領P.5(21)を参照してください。</p>					ア)主たる家計支持者	イ)その他の方	<table border="1" style="border-collapse: collapse; width: 100%;"> <tr> <td style="width: 20%;">億</td> <td style="width: 20%;">千万</td> <td style="width: 20%;">百万</td> <td style="width: 20%;">十万</td> <td style="width: 20%;">万</td> </tr> <tr> <td style="height: 20px;"></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	億	千万	百万	十万	万						万円	<table border="1" style="border-collapse: collapse; width: 100%;"> <tr> <td style="width: 20%;">億</td> <td style="width: 20%;">千万</td> <td style="width: 20%;">百万</td> <td style="width: 20%;">十万</td> <td style="width: 20%;">万</td> </tr> <tr> <td style="height: 20px;"></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	億	千万	百万	十万	万						万円	【万円未満四捨五入】		【万円未満四捨五入】	
ア)主たる家計支持者	イ)その他の方																																		
<table border="1" style="border-collapse: collapse; width: 100%;"> <tr> <td style="width: 20%;">億</td> <td style="width: 20%;">千万</td> <td style="width: 20%;">百万</td> <td style="width: 20%;">十万</td> <td style="width: 20%;">万</td> </tr> <tr> <td style="height: 20px;"></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	億	千万	百万	十万	万						万円	<table border="1" style="border-collapse: collapse; width: 100%;"> <tr> <td style="width: 20%;">億</td> <td style="width: 20%;">千万</td> <td style="width: 20%;">百万</td> <td style="width: 20%;">十万</td> <td style="width: 20%;">万</td> </tr> <tr> <td style="height: 20px;"></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	億	千万	百万	十万	万						万円												
億	千万	百万	十万	万																															
億	千万	百万	十万	万																															
【万円未満四捨五入】		【万円未満四捨五入】																																	
(22)主たる家計支持者について(1つに○)	1. 父 2. 母 3. あなた自身 4. 配偶者 5. その他																																		
(23)主たる家計支持者の年齢について(1つに○)	1. 44歳以下 2. 45～49歳 3. 50～54歳 4. 55～59歳 5. 60歳以上																																		
(24)主たる家計支持者の職業について(1つに○)	1. 勤労者世帯 2. 個人営業世帯 3. 法人経営・自由業世帯 4. 農林・水産業世帯 5. その他の世帯																																		
※分類が分からない場合は、調査票記入要領P.6(24)を参照してください。																																			

(25)あなたは定職を持っていますか(1つに○)	<table border="1" style="border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">1. 定職を持っている</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">2. 定職を持っていない</td> </tr> </table>	1. 定職を持っている	2. 定職を持っていない
1. 定職を持っている	2. 定職を持っていない		

質問(25)で1.と回答した方にお聞きます

(25-1)あなた自身の職業(1つに○)		
1. 勤労者世帯	2. 個人営業世帯	3. 法人経営・自由業世帯
4. 農林・水産業世帯	5. その他の世帯	
※分類が分からない場合は、調査票記入要領P.6(24)を参照してください。		



ご協力ありがとうございました。